



北アフリカ地域ニュース

エジプト：中国との経済関係 (2月22日付「アル・アハラム・ウイークリー」紙)

1. エジプトと中国の経済関係は、二国間貿易統計が膨れ上がるエジプトの貿易赤字に警鐘を鳴らしているにも拘わらず、急速に発展している。2006年の中国の対エジプト輸出が約30億米ドルであったのに対し、エジプトの対中国輸出は2.5億米ドルであった。
2. 1月30日のエジプト企業家連合会(EBA)主催の会合で、EBAメンバーは、二国間経済の結びつきに焦点を当てた「委員会18」の発足を発表した。同委員会は、両国の企業家や政府高官により構成され、最新の両国間関係の進展に障害となるものの調査や解決策の提供を目的としている。
3. 温家宝中国首相による2006年6月のエジプト訪問に続く、同年11月のムバーラク大統領による中国訪問は、様々な部門で二国間協調を深める10の協定締結をもたらした。このうちには、エジプト産オレンジの中国向け輸出や、中国の援助によるスエズ湾北東部の経済特区でのワンストップ・ショップの設立を含み、又、中国工業開発銀行はエジプトの社会開発基金と、民間部門のF/Sに関する融資協定を締結した。
4. マグディ・エジプト外務省担当次官補は、EBA会議で次のように述べた。
 - (1) 中国が単なる輸出国で、輸入国ではないと考えるのは間違いで、中国は殆ど全ての製品の輸入国でもあり、これはエジプト製品の巨大市場になる可能性を示している。エジプトでは、2009年までに対中国輸出を10億ドルに増やすことを目標にしている。
 - (2) (現在3億ドルと見られる中国の対エジプト直接投資について)これは、満足できる数字ではない。エジプト投資・フリーゾーン庁(GAFI)は、中国にとって中東、アフリカ、EUへの窓口となり得るエジプトの経済特区で中国の投資を惹きつける有望な計画を検討している。
 - (3) The National Bank of Egyptは既に上海に支店開設の承認を受けており、他のエジプトの銀行もこれに続くであろう。
 - (4) 両国の可能性を秘めたもうひとつの部門は観光産業だが、未だ開発されていない。外国人観光客受け入れや、中国における航空会社事務所の開設に関する規制が7月に撤廃される予定であり、同規制廃止は、エジプト企業に対する中国市場への道を開くものとなる。エジプト航空では、北京行き航空便を毎日運航させることを計画している。
5. 在エジプト中国大使館商務参事官によると、両国間貿易関係促進を目的として、中国商務部副部長を団長とする中国の主要企業のハイレベル代表団が、間もなくエジプトを訪問して、両国の企業家の間で有望なビジネス・パートナーを引き合わせ、取引が行われる。